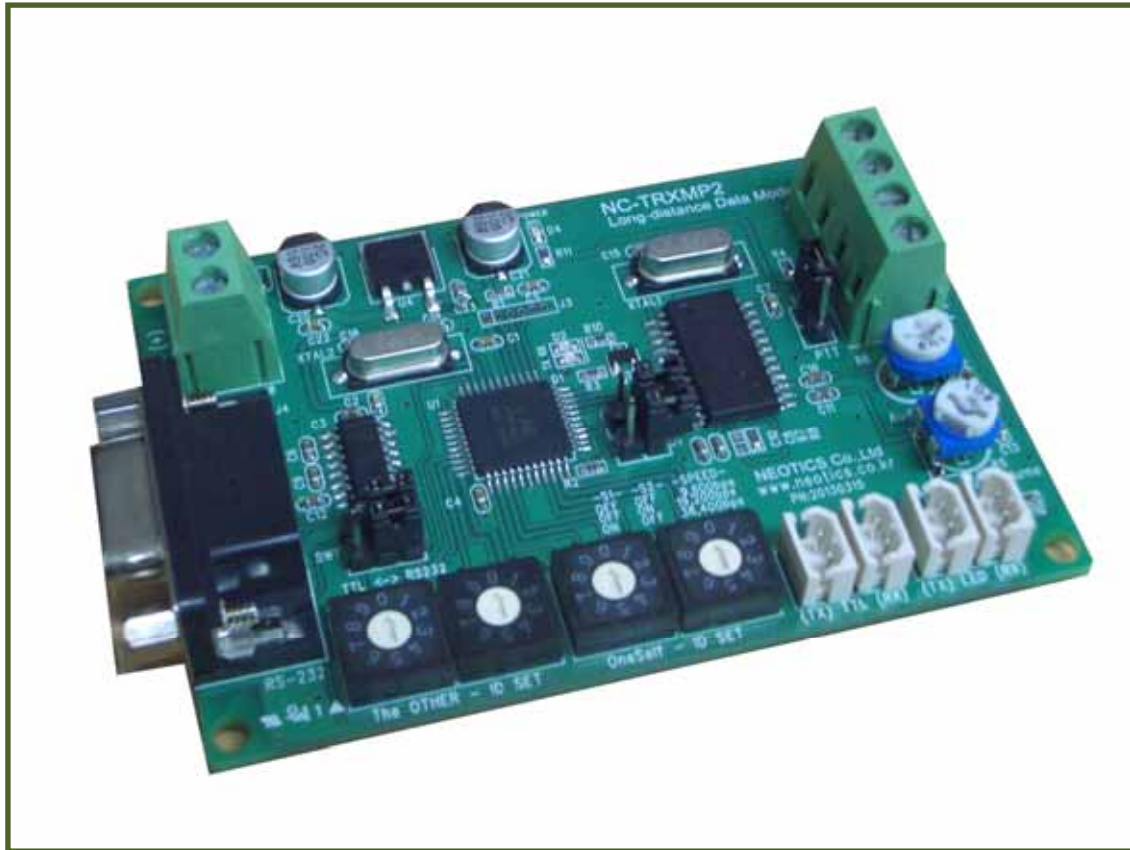


無線機用長距離データ通信モデム (NC-TRXMP2 Ver7.0)

関連製品 : NC-ARSR-J (5チャンネルオーディオ遠隔スイッチ受信機ジュール)
NC-ARST-J (5チャンネルオーディオ遠隔スイッチ送信機ジュール)



無線機用長距離データ通信モデム

- * この無線機用長距離データ通信モデムは市販で販売される無線機を利用して長距離の制御装置または資料収集装置など遠隔地のデータを送/受信を可能にするデータ通信モデムです。
 - * データ送信，リモートコントロール，その他無電機を利用した通信装置として使用者器機相互間のデータ通信及び制御用に活用が可能です。
 - * この無線機用データ通信モデムはユニット形態で，別途にインターフェースなど必要とせず，PC 等からのデータを直接に送受信することが可能で，貴社の製品に手軽に活用が可能です。
- 特徴
- ・ PC 等から直接データを転送できます。
(但し，一回に送れるデータは 800 バイト、モデム本体のメモリにデータを読み込み後に送信をするため、若干のタイムラグが生じます)
 - ・ 長距離の通信及び制御が可能です。(数 km~数 10km、音声通話可能距離の約 80~100%)
 - ・ 既に承認された無線機を使用するため別途の無線承認を受ける必要がありません。
 - ・ 通信線路(通信ライン)の追加的な配線工事が不要ではありません。
- 用途 -
- ・ 一般無線モジュールでは不可能な場合の長距離通信または制御装置として
 - ・ 現在使用中の通信及び制御の費用負担を軽減するために

無線機用長距離データ通信モデムの仕様

項目	内容
使用電圧	DC 5V
消費電流(受信時)	20mA 以下
消費電流(送信時)	70mA 以下
通信ポート/ 方式	RS-232C / Half Duplex
インターフェース通信設定	9600-8-N-1
無線機伝送速度	1200bps
送 / 受信転換	入力データによる自動送信，受信
無線機接続	無線機のマイク(MIC)，スピーカー(SPK)，GNDに接続
ID(識別コード) 仕分け	送信 ID 指定，受信 ID 指定

** 通信距離 **

長距離データ通信モデムは、使用している業務用無線機を利用して通信する方法で通達距離は、使用する無線機の音声通達距離となります。

(無線機の種類に応じて、通達距離が異なることがあります。)

** データ転送バイト(byte)と転送時間 **

1. NC-TRXMP2にデータを入力する時、一度に最大800Byte以内に送信してください。

(内部Bufferが最大800Byte以内に設定されています。)

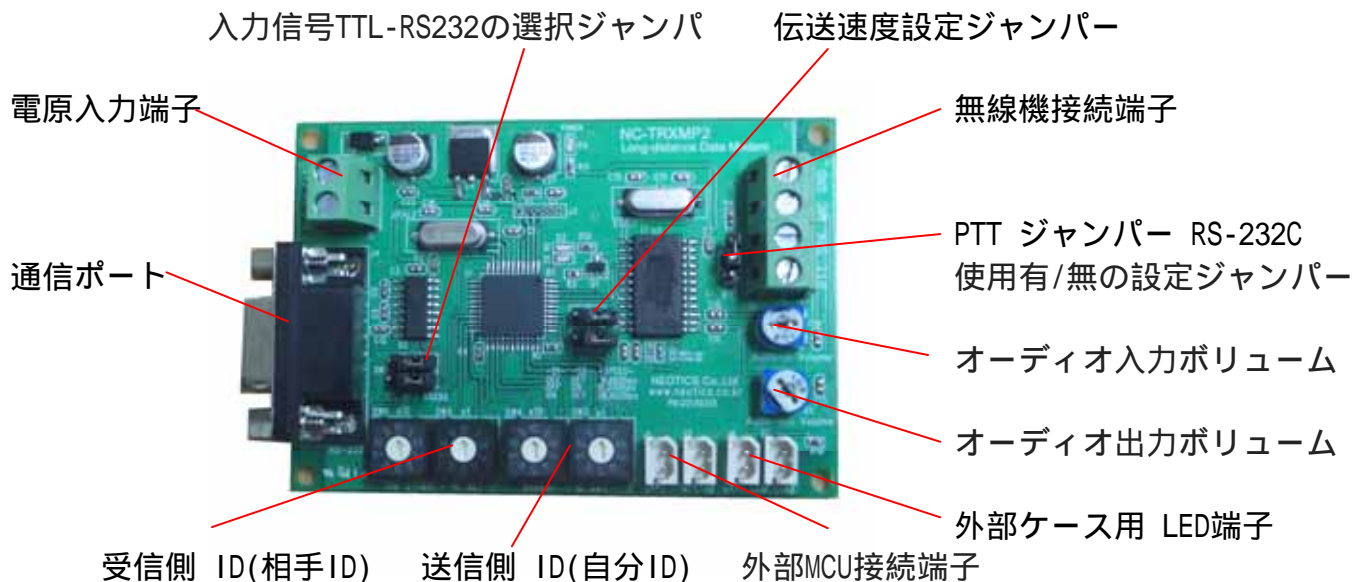
(一度に800Byte以上の転送時には別の製品として開発依頼してください。)

2. 音声のみの業務用無線機を使用する場合には、無線機のデータ転送速度が遅いため、データ転送時には、送信側から送信された最初のデータが受信側の出力がされた後、2回目のデータを送信してください。

(データ転送時間=送信側のデータ入力時間+送信側のデータの無線転送時間+受信側のデータ出力時間)

3. データ転送中に新しいデータを入力すると、入力されたデータは、損失する場合があります。

無線機用長距離データ通信モデムの入/出力



- ・ 電原入力端子 : 電原 DC 5Vの(+)を入力
- ・ RS-232C 通信ポート : PC または CPU(Micom)など制御装置の RS-232接続 (9600-1-8-N)
- ・ 無線機接続端子 : 無線機の外部 マイク, スピーカー端子に連結
(無線機の仕様によって異なりますので確認の後連結してください)
 - マイク(MIC) 端子 : 送信データが出力される.
 - スピーカー(SPK) 端子 : 受信データが入力される
 - 送/受信転換(PTT) 端子 : 無電気の送/受信機能転換.
 - アース (GND) 端子 : 基本連結端子.
- ・ 受信側 ID(相手ID) : 受信側 ID指定 : 01 ~ 99
(受信側 IDを 00にした場合は送信側 IDに関係なく全てを受信)
- ・ 送信側 ID(自分ID) : 送信側 ID指定 : 01 ~ 99
(送信側 IDを 00にした場合は受信側 IDに関係なく全てに送信)
- ・ 音調節用ボリューム : 無線機に入/出力になる音の大きさを調節するボリューム

**** 無線機の送信/受信通信音の調節 ****

1. オーディオ入力ボリューム・・・無電機の受信音(大きさ)を調節します。
2. オーディオ出力ボリューム・・・無電機の送信音(大きさ)を調節します。

(通信がうまくできない場合には無線機のボリュームとNC-TRXMP2の ボリュームを調整し一番通信がよくできる位置にしてください)

- 外部ケース用 LED端子 : ケース使用時 LED連結用端子.

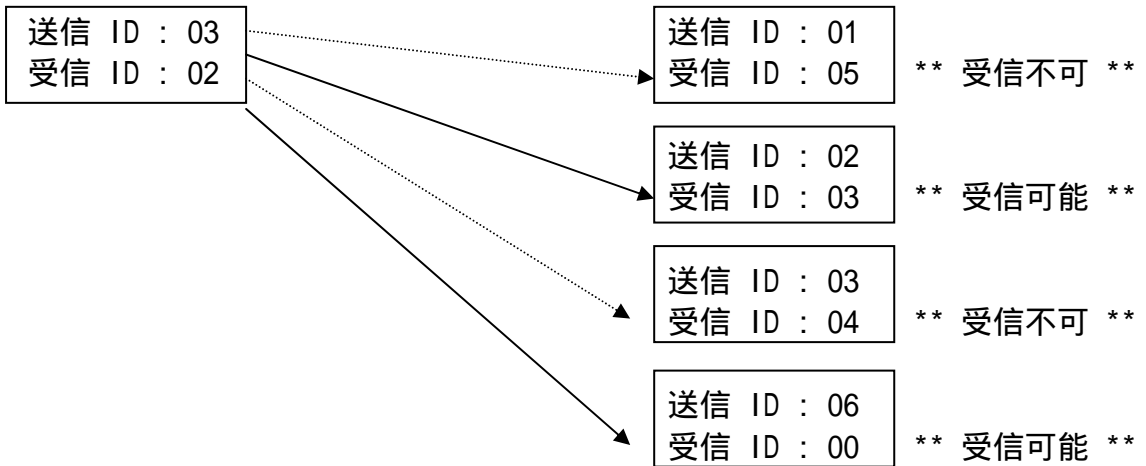
. RS-232Cの通信速度を設定します. (ジャンパーを挟めば ON 状態です)


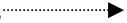
S1	S2	Speed	
OFF	OFF	9600bps	(9600-8-1-N)
OFF	ON	19200bps	(19200-8-1-N)
ON	OFF	38400bps	(38400-8-1-N)

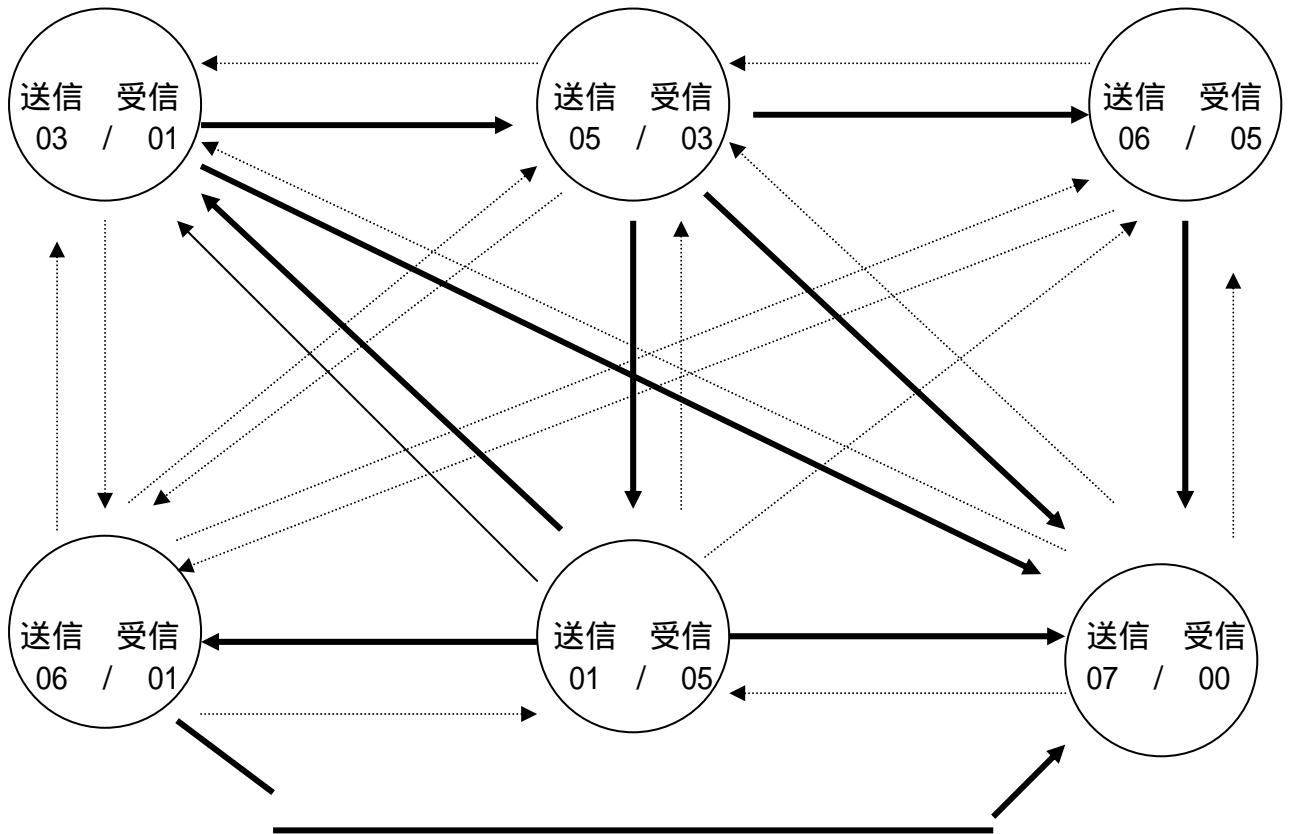
. 受信側 ID(相手ID)と送信側 ID(自分ID) 設定

- . 同一番号の自分IDを持った受信機(グループ)は全部同じなデータを受信します.
- . 自分 IDを“00”で設定すれば受信される全データを受信します.

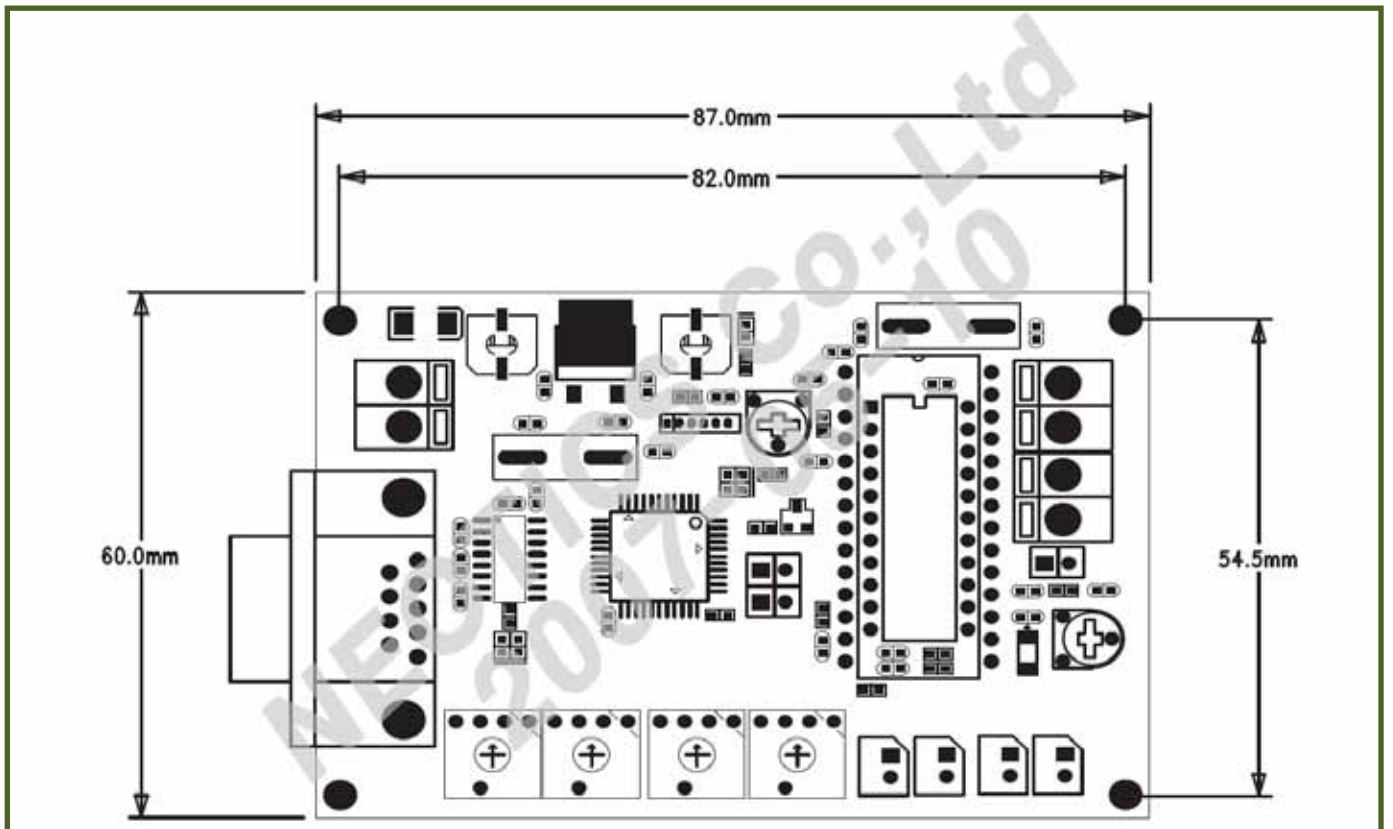
例)



送信可能 : 
 送信不可 : 



無線機用長距離データ通信モデムの大きさ



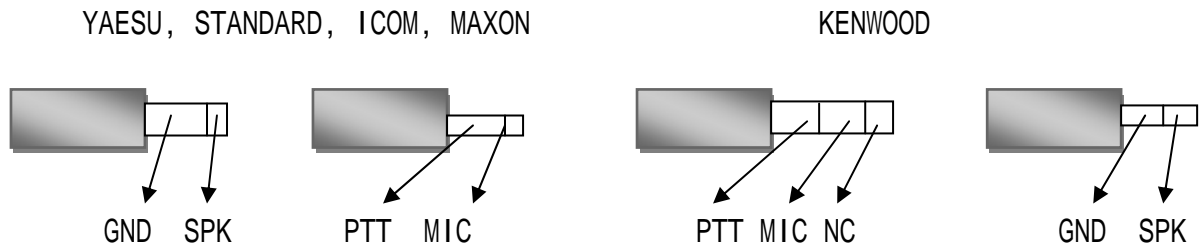
**** PTT端子(ピン)がある無線機の場合 ****

- ・SW1のジャンパーを使用(連結)しない：ジャンパーギャップを挟まない)

**** PTT端子(ピン)がない無線機の場合 ****

- ・SW1のジャンパーを使います：ジャンパーキャップを挟んでください
(一般的に R4は 2.2K抵抗を使うが無線機の種類によって送信(TX)にならない場合 R4 抵抗(2.2K)を 300(ohm)-3K(ohm) 間の抵抗で入れ替えます.)

メーカー別 接続プラグ仕様 (機種によって少しの差があります.)



******* 注意事項 *******

1. 本製品はテスト済み製品です。
2. 本製品と他の機器を接続するときは、各製品の特性を必ず確認してから使用してください。
3. 本製品を利用して、拡張された製品の製作/販売の場合、使用されるそれぞれの国の製品の承認(認証)が必要になる場合があります。

- * 回路図または資料を参照してください。
- * お問い合わせ、その他資料に関しては下記のサイトを覧ください。

ネオテイクス日本販売 A&Mトレーディング
<http://www.daimonji.org/>